

検体の安定性

[illegible]

実施料包括項目

1回に採取した血液を用いて下記の項目数以上を行なった場合は項目数により所定点数となる。

生化学的検査Ⅰ(血液化学検査)	実施料 (点数)	生化学的検査Ⅱ(内分泌検査)	実施料 (点数)
総ビリルビン	11	成長ホルモン(GH)	104
直接ビリルビン又は抱合型ビリルビン	11	卵胞刺激ホルモン(FSH)	105
総蛋白	11	C-ペプチド(CPR)	105
アルブミン	11	黄体形成ホルモン(LH)	105
尿素窒素	11	テストステロン	119
クレアチニン	11	遊離サイロキシニン(FT ₄)	121
尿酸	11	遊離トリヨードサイロニン(FT ₃)	121
アルカリホスファターゼ(ALP)	11	コルチゾール	121
コリンエステラーゼ(ChE)	11	アルドステロン	122
γ-グルタミルトランスフェラーゼ(γ-GT)	11	サイロキシニン結合グロブリン(TBG)	130
中性脂肪	11	サイログロブリン	128
ナトリウム及びクロール	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン-βサブユニット(HCG-β)	129
カリウム	11	脳性Na利尿ペプチド(BNP)	130
カルシウム	11	カルシトニン	127
マグネシウム	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)定量	130
クレアチン	11	ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量	130
グルコース	11	抗グルタミン酸デカルボキシラーゼ抗体(抗GAD抗体)	134
乳酸デヒドロゲナーゼ(LD)	11	脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	136
アミラーゼ	11	ヒト胎盤性ラクターゲン(HPL)	136
ロイシニアミノペプチダーゼ(LAP)	11	サイロキシニン結合能(TBC)	137
クレアチンキナーゼ(CK)	11	プロゲステロン	143
アルドラーゼ	11	ゲルカゴン	150
遊離コレステロール	11	低カルボキシル化オステオカルシン(ucOC)	150
鉄(Fe)	11	I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTX)	153
血中ケトン体・糖・クロール検査 (試験紙法・アンプル法・固定化酵素電極によるもの)	11	酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ(TRACP-5b)	156
不飽和鉄結合能(UIBC)(比色法)	11	オステオカルシン(OC)	153
総鉄結合能(TIBC)(比色法)	11	遊離テストステロン	159
リン脂質	15	骨型アルカリホスファターゼ(BAP)	157
HDL-コレステロール	17	インタクトI型プロコラーゲン-N-プロペプチド(Intact PINP)	163
無機リン及びリン酸	17	低単位ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)半定量	165
総コレステロール	17	I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)(尿)	169
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ(AST)(GOT)	17	I型コラーゲン架橋C-テロペプチド-β異性体(β-CTX)	170
アラニンアミノトランスフェラーゼ(ALT)(GPT)	17	I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(PINP)	160
LDL-コレステロール	18	副甲状腺ホルモン(PTH)	161
蛋白分画	18	カテコールアミン分画	161
銅(Cu)	23	デヒドロエピアンドロステロン硫酸抱合体(DHEA-S)	164
リパーゼ	24	サイクリックAMP(cAMP)	161
イオン化カルシウム	26	エストラジオール(E ₂)	167
マンガン(Mn)	27	エストリオール(E ₃)	180
		エストロゲン半定量	180
		エストロゲン定量	180
		副甲状腺ホルモン関連蛋白C端フラグメント(C-PTHrP)	180
		副甲状腺ホルモン関連蛋白(PTHrP)	185
		副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	184
		カテコールアミン	184
		デオキシビリジノリン(DPD)(尿)	191
		17-ケトジェニックスステロイド(17-KGS)	200
		エリスロポエチン	209
		ソマトメジンC	212
		17-ケトステロイド分画(17-KS分画)	213
		17α-ヒドロキシプロゲステロン(17α-OHP)	213
		抗IA-2抗体	213
		プレグナジオール	224
		メタネフリン	217
		メタネフリン・ノルメタネフリン分画	220
		17-ケトジェニックスステロイド分画(17-KGS分画)	220
		心房性Na利尿ペプチド(ANP)	221
		抗利尿ホルモン(ADH)	224
		プレグナントリオール	232
		ノルメタネフリン	250
		インスリン様成長因子結合蛋白3型(IGFBP-3)	280
		遊離メタネフリン・遊離メタネフリン分画	585
包括項目:5項目以上7項目以下	93	包括項目:3項目以上5項目以下	410
包括項目:8項目または9項目	99	包括項目:6項目または7項目	623
包括項目:10項目以上	103	包括項目:8項目以上	900

出血・凝固検査	実施料 (点数)
Dダイマー定性	121
プラスミンインヒビター(アンチプラスミン)	128
Dダイマー半定量	128
von Willebrand因子(VWF)活性	126
α_2 -マクログロブリン	138
Dダイマー	127
PIVKA II	143
凝固因子インヒビター	144
von Willebrand因子(VWF)抗原	147
プラスミン・プラスミンインヒビター複合体(PIC)	150
プロテインS抗原	152
プロテインS活性	163
β -トロンボグロブリン(β -TG)	171
トロンビン・アンチトロンビン複合体(TAT)	171
血小板第4因子(PF ₄)	173
プロトロンビンフラグメントF1+2	192
トロンボモジュリン	204
フィブリンモノマー複合体	215
プロテインC抗原	220
凝固因子(II, V, VII, VIII, IX, X, XI, XII, XIII)	223
プロテインC活性	227
tPA・PAI-1複合体	240
包括項目: 3項目又は4項目	530
包括項目: 5項目以上	722

自己抗体検査	実施料 (点数)
抗サイログロブリン抗体	136
抗Jo-1抗体定性	140
抗Jo-1抗体半定量	140
抗Jo-1抗体定量	140
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体	138
抗RNP抗体定性	144
抗RNP抗体半定量	144
抗RNP抗体定量	144
抗Sm抗体定性	147
抗Sm抗体半定量	147
抗Sm抗体定量	147
抗Scl-70抗体定性	157
抗Scl-70抗体半定量	157
抗Scl-70抗体定量	157
抗SS-B/La抗体定性	153
抗SS-B/La抗体半定量	153
抗SS-B/La抗体定量	153
抗SS-A/Ro抗体定性	161
抗SS-A/Ro抗体半定量	161
抗SS-A/Ro抗体定量	161
抗RNAポリメラーゼIII抗体	166
抗ARS抗体	190
抗MDA5抗体	275
抗TIF1- γ 抗体	270
抗Mi-2抗体	270
包括項目: 2項目	320
包括項目: 3項目以上	490

肝炎ウイルス関連検査	実施料 (点数)
HBs抗原	88
HBs抗体	88
HBe抗原	98
HBe抗体	98
HCV抗体定性・定量	102
HCVコア蛋白	102
HBc抗体半定量・定量	130
HCVコア抗体	143
HA-IgM抗体	146
HA抗体	146
HBc-IgM抗体	146
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体定性	160
HCV構造蛋白及び非構造蛋白抗体半定量	160
HE-IgA抗体定性	210
HCV血清群別判定	215
HBVコア関連抗原(HBcrAg)	246
デルタ肝炎ウイルス抗体	330
HCV特異抗体価	340
HBVジェノタイプ判定	340
包括項目: 3項目	290
包括項目: 4項目	360
包括項目: 5項目以上	425

生化学的検査 II (腫瘍マーカー検査)	実施料 (点数)
癌胎児性抗原(CEA)	99
α -フェト蛋白(AFP)	98
扁平上皮癌関連抗原(SCC抗原)	101
組織ポリペプチド抗原(TPA)	110
NCC-ST-439	112
CA15-3	112
DUPAN-2	115
エラスターゼ1	120
前立腺特異抗原(PSA)	121
CA19-9	121
PIVKA- II 半定量	131
PIVKA- II 定量	131
CA125	136
神経特異エノラーゼ(NSE)	142
核マトリックス蛋白22(NMP22)定量(尿)	139
核マトリックス蛋白22(NMP22)定性(尿)	139
SPan-1	144
シアリルLe ^x -i抗原(SLX)	140
CA72-4	146
シアリルTn抗原(STN)	146
遊離型PSA比(PSA F/T比)	150
塩基性フェト蛋白(BFP)	150
BCA225	158
サイトケラチン19フラグメント(シフラ)	154
サイトケラチン8・18(尿)	160
シアリルLe ^x 抗原(CSLEX)	152
抗p53抗体	163
I型コラーゲン-C-テロペプチド(ICTP)	170
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	175
CA54/61	184
癌関連ガラクトース転移酵素(GAT)	184
CA602	190
α -フェト蛋白レクチン分画(AFP-L3%)	185
γ -セミノ蛋白(γ -Sm)	187
ヒト精巣上体蛋白4(HE4)	200
可溶性メソテリン関連蛋白(メソテリン)	220
癌胎児性抗原(CEA)定性(乳頭分泌液)	305
癌胎児性抗原(CEA)半定量(乳頭分泌液)	305
HER2蛋白	320
可溶性インターロイキン-2レセプター(sIL-2R)	438
プロステートヘルスインデックス(phi)	281
包括項目: 2項目	230
包括項目: 3項目	290
包括項目: 4項目以上	385

参考文献

■微生物 微生物学検査全般

抗酸菌検査全般

A群β溶連菌迅速試験
B群溶連菌迅速試験
髄膜炎菌迅速試験
肺炎球菌迅速試験
インフルエンザ菌b型(Hib)
迅速試験
C.ディフィシル毒素

■血清蛋白 血清総蛋白

アルブミン

血清蛋白分画

■窒素化合物 尿酸

尿素窒素

クレアチニン

クレアチン

アンモニア
尿中アリブミン
フロラーゲンⅢへブチド
IV型コラーゲン・7S
アミノ酸分析(血液・髄液・尿)

■脂質・関連物質 総コレステロール

エステル型コレステロール

遊離コレステロール

HDL-コレステロール

LDL-コレステロール

中性脂肪

坂崎利一(監訳)医学細菌同定の手引き(第3版),近代出版(1993)
坂崎利一,他:新細菌培地学講座(上・下Ⅰ,Ⅱ),近代出版(1990)
坂崎利一,他:腸内細菌(上・下),近代出版(1992)
小栗豊子(編):臨床微生物検査ハンドブック(第5版),三輪書店(2017)
日本臨床微生物学会:日本臨床微生物学雑誌(腸管感染症検査ガイドライン第2版) 31(Suppl.2)(2021)
日本衛生検査所協会:細菌検査 塗抹・培養ガイドライン(第3版)(2026)
CLSI:Performance Standards for Antimicrobial Susceptibility Testing.
CLSI:Performance Standards for Antifungal Susceptibility Testing of Yeasts.
日本結核・非結核性抗酸菌症学会:抗酸菌検査ガイド2025,南江堂(2025)
山中龍宏,他:医学と薬学 56,785-789(2006)
星野直,他:小児科臨床 61,233-237(2008)
星野直,他:小児科臨床 61,233-237(2008)
星野直,他:小児科臨床 61,233-237(2008)
星野直,他:小児科臨床 61,233-237(2008)
CEP08054-Evaluation report:NHS Purchasing and Supply Agency(2009)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン(第3版)(2019改訂)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
影山信雄:Medical Technology,15(2),127(1987)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
中野博,他:肝臓 24,975(1988)
三崎盛治,他:医学と薬学 20(5),1286(1988)
鷹野重蔵:科学の領域増刊号 121(1978)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
江草玄士:動脈硬化 24,260,1996
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020

遊離脂肪酸
リン脂質
総脂質
総胆汁酸
リポ蛋白分画(泳動法)

リポ蛋白(a)
コレステロール分画定量
リポ蛋白トリグリセリド分画定量
リポ蛋白リン脂質分画定量
アポリポ蛋白

■酵素 AST(GOT)

ALT(GPT)

γ-GTP

アデニンデアミナーゼ
グアナセ
CPK(CK)

CK-MB
ミオシン軽鎖 I
ALP

コリンエステラーゼ

トリプシン
エラスターゼ-1
リパーゼ
膵ホスホリパーゼA₂
アミラーゼ(血清・尿)

P型アミラーゼ(アミラーゼ
アイソザイム)
尿中NAG活性
LAP

ACE
リゾチーム
アルドラーゼ
LDH(乳酸脱水素酵素)

■アイソザイム
CPKアイソザイム
ALPアイソザイム
アミラーゼアイソザイム
LDHアイソザイム

■糖質・関連物質 血糖

ヘモグロビンA1c

1.5-AG
グリコアルブミン
ヒアルロン酸

ヒルビン酸
乳酸
ケトン体分画
ムコ蛋白
シアル酸

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
Medical Technology,脂質のすべて(1980)
真重文子:臨床検査 23(2),129,1979
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
野間昭夫:医学のあゆみ 168(11),995,1994
大井絹江,他:検査と技術 29,973-979(2001)
板倉弘重:日本臨床 秋季増刊,333(1985)

板倉弘重:日本臨床 秋季増刊,333(1985)
伊藤忠一:検査と技術 16(7)増刊号,593(1988)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
山田満廣,他:JJCLA 17,135-140(1992)
伊東進:肝胆臓 11(3),448(1985)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020),血液・尿化学検査

臨床検査データブック 2019-2020
初山弘幸,他:医学と薬学 29(3),675(1983)
宮崎修一,他:医学と薬学 52,443-449(2004)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
日本臨床化学会:臨床化学 19(2),209,1991
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
植田進乃介,他:医学と薬学 77,1659-1668(2020)
大出勝也,他:臨床病理 50,376-380(2002)
松井静代,他:医学と薬学 41,489-496(1999)
森武貞,小川道雄:現代医療 20(10),3013(1988)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
野村博,他:臨床検査機器・試薬 19,27-36(1996)

渡辺信子,他:JJCLA 20,134-141(1995)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査データブック 2019-2020
Kasahara Y. et al:Clin. Cham 27,1922(1981)
北村元仕:実践臨床化学 376
宮原洋一:Med.Technol. 12,157(1984)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
河合厚生:臨床検査 33(8),901(1989)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
藤田清貴:衛生検査 23(10),1257(1979)
A. Hamai et al:Agric Bici Chem. 532,163(1989)
北村元仕:実践臨床化学 430
北村元仕:実践臨床化学 425
安原正善,他:臨床検査・機器 8(3),614(1985)
Lipton A. et al:Cancer 43,1766-1771(1979)
近藤孝司,他:臨床病理 36,536(1991)

■ウイルス血清反応

ムンプスIgG-EIA
ムンプスIgM-EIA
麻疹IgG-EIA
麻疹IgM-EIA
風疹IgG-EIA
風疹IgM-EIA
アデノウイルス抗原
水痘帯状疱疹ウイルス
IgG-EIA
水痘帯状疱疹ウイルス
IgM-EIA
サイトメガロウイルス
サイトメガロウイルス
EBウイルス
HTLV-1抗体
HA抗体-IgG
HA抗体-IgM
HBs抗原
HBs抗体
HBe抗原
HBe抗体-IgM
HBc抗体

■腫瘍マーカー

AFP
CEA
CA19-9
BFP
SLX
STN
CA125
CA15-3
CA546
CA602
CA72-4
BCA225
NCC-ST-439
DUPAN-2
SCC抗原
 β_2 -マイクログロブリン
 γ -セミアンチゲン
フェリチン定量
NSE
SPan-1抗原
PSA

■免疫学的検査

C-反応性蛋白

IgG・A・M
IgD
血清補体価
C3
C4
プレアルブミン
 α_1 -アンチトリプシン
 α_2 -マクログロブリン
セルロプラスミン
ハプトグロビン
トランスフェリン
 α_1 -マクログロブリン

■自己抗体

寒冷凝集反応
抗核抗体
抗DNA抗体
抗ds-DNA-IgG抗体
抗ss-DNA-IgG抗体
抗RNP抗体
抗Sm抗体
抗Scl70抗体
抗SS-A,SS-B抗体

尾崎隆男,他:臨床とウイルス 47,420-426(2019)
内田立志,他:川崎医学会誌 35,139-145(2009)
庵原俊昭,他:医学と薬学 69,969-975(2013)
庵原俊昭,他:医学と薬学 69,96-975(2013)
庵原俊昭,他:医学と薬学 69,96-975(2013)
庵原俊昭,他:医学と薬学 69,96-975(2013)
他:JARMAM 11,93-98(2000)
厚生省監修:微生物検査必携,ウイルス・リケッチア検査
(第3版),48(1987)
平野勝也,他:医学と薬学 42,641(1999)
熊田洋高,他:医学と薬学 72,1087-1094(2015)
熊田洋高,他:医学と薬学 72,1087-1094(2015)
日沼頼夫,他:臨床病理(特集35),179(1978)
有馬直道,他:医学と薬学 65,651-655(2011)
矢野公士,他:医学と薬学 58,151-161(2007)
矢野公士,他:医学と薬学 58,151-161(2007)
出口松夫,他:ProgMed. 19,1973-1977(1999)
出口松夫,他:ProgMed. 19,1137-1144(2017)
宮川正明,他:医学と薬学 52,621-628(2004)
中尾瑠美子,他:医学と薬学 52,847-858(2004)
飯田健一,他:ProgMed. 22,1037-1046(2002)

Morota,K,et al.:Int.J.Boil.Med. 27(1),39(2012)
田端富夫,他:機器・試薬 22,419(1999)
梅本尚子,他:日臨検自動化会誌 26,143(2001)
石井勝,他:癌と加療 15,2017(1988)
井村裕夫,他:癌と化学療法 14(5),1315,1322(1987)
井村裕夫,他:癌と化学療法 16(9)(1989)
梅本尚子,他:日臨検自動化会誌 26,143(2001)
桑原正喜,他:臨床検査 30,81(1986)
野沢士朗,他:産婦 41,1823(1989)
野澤志朗,他:癌と化学療法 19,2085-2093(1992)
青山昭,他:医学と薬学 19,127-135(2003)
石和久,他:臨床病理 37(3),301(1989)
吉岡久,他:臨床病理 35(11),1233(1987)
櫻林郁之助,臨床病理 34,705(1986)
高木康,他:医学と薬学 52,413-421(2004)
徳山司郎,他:医学と薬学 39,835-844(1998)
河原孝一,他:医学と薬学 40,917(1998)
飯沼克弘,他:医学検査 59,194-198(2010)
花田浩之,他:医学と薬学 60,657-663(2008)
福田杏子,他:核医学 27,405(1990)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床(第7版)(2009)
黒澤弘美,他:臨床検査機器・試薬 25,159-165(2002)
加藤千秋,他:臨床検査機器・試薬 13(4),811(1990)
大當京子,他:医学と薬学 76,345-353(2019)
黒澤弘美,他:臨床検査機器・試薬 25,159-165(2002)
古田島信雄,他:JJCLA 32,84-88(2007)
斎藤憲佑,臨床病理(特101) 38-47(1996)
斎藤憲佑,臨床病理(特101) 38-47(1996)
斎藤憲佑,臨床病理(特101) 38-47(1996)
斎藤憲佑,臨床病理(特101) 38-47(1996)
古田島信雄,他:JJCLA 32,84-88(2007)
斎藤憲佑,臨床病理(特101) 38-47(1996)

工藤肇:日本臨床 26,330(1968)
渡辺幸子,他:臨床病理 35,61-66(1987)
鈴木王洋,他:臨床免疫 25,1096-1102(1993)
朝倉奈津子,他:医学と薬学 62,747-757(2009)
平田寛之,他:医学と薬学 69,171-177(2013)
朝倉奈津子,他:医学と薬学 62,747-757(2009)
高崎芳成,他:医学と薬学 72,139-146(2015)
濱口儒人,他:医学と薬学 72,1907-1911(2015)
朝倉奈津子,他:医学と薬学 62,747-757(2009)

IgG抗体(リウマチ因子)
抗ヒトコンリウム抗体
抗ヒトコンリウムM2抗体IgG

■細胞性免疫検査

T細胞・B細胞百分率
B細胞サブタイプ

リンパ球幼若化検査
薬剤リンパ球刺激試験
NK活性
細胞表面マーカー検査

■血液一般・骨髄像・特殊染色

白血球数
赤血球数
血色素量
ヘマトクリット値
血小板数

網赤血球数

好酸球数
白血球分類自動化法
血液像鏡検法

LE細胞

マリア原虫鏡検
フィラリ鏡検
骨髄像
ALP染色

ペルオキシダーゼ染色

PAS染色
鉄染色

SBB染色
エステラーゼ染色
エステラーゼ染色NaF抑制
試験

■凝固・線溶系

アンチロビンⅢ

FDP(フィブリン分解産物)
(血液)
FDP(フィブリン分解産物)(尿)
D-Dダイマー
PT(プロトロンビン時間)

APTT(活性化部分トロンボ
プラスチン時間)

フィブリノゲン

■凝固因子

凝固因子活性
(Ⅱ,Ⅴ,Ⅶ,Ⅷ,Ⅸ,X,XⅠ,
XⅡ,XⅢ)

■血小板機能,その他

血小板第4因子(PF-4)
 β -トロンボグロリン(β -TG)

藤松順一,他:リウマチ科 4(1),112(1990)
岡野哲郎,他:臨床病理 37,1367-1372(1989)
坪井五三美,他:医学検査 69,602-607(2020)

江口勝美,他:臨床検査 34,685-691(1990)
笠原和枝,他:日常検査としてのリンパ球・Bリンパ球測定
法(1982)

笠原和枝,他:日常検査としてのリンパ球・Bリンパ球測定
法(1982)

北見啓之,他:臨床免疫 15(9),727(1983)
安保徹:日本臨床 1990年増刊号,726
奥村康:Current Immunology 14(1979)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
日野志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),181-
185,医歯薬出版(1993)
日野志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),168-
170,医歯薬出版(1993)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
臨床検査データベース 2019-2020
血液形態観察のすすめ方,30-40(1995)
白血球を追う,630-635(1991)
医学検査,73-78(1996)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
日本内科学会雑誌創立100周年記念号 第91巻第9号
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
日野志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),214-
217,医歯薬出版(1993)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
日野志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),190-
194,医歯薬出版(1993)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
河野均弥,他:グランドウォール臨床検査学第Ⅱ巻 血液学
(第1版),144-148(1983)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

日野志郎:臨床検査講座臨床血液学(第3版),266-
268,医歯薬出版(1993)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
凝固検査の標準化の現状:プロトロンビン時間(PT)
生物試料分析 Vol.32,№5(2009)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
河野均弥,他:グランドウォール臨床検査学第Ⅱ巻 血液学
(第1版),426-427(1983)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

河野均弥,他:グランドウォール臨床検査学第Ⅱ巻 血液学
(第1版),417-427(1983)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)

フォン・ウィルブラント因子
 第Ⅷ因子インヒター定量
 第Ⅸ因子インヒター定量
 可溶性フィブリノゲン-モノマー複合体(SFMC)
 プロテインC
 PIVKA-II
 トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体(TAT)

広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 細田雅子,他:日本検査血液学会誌 10,202-210(2009)
 高橋芳右,他:血液と脈管 18,548-556(1987)
 田中一平,他:細胞 47,561-565(2015)
 合澤慶昭,他:医学と薬学 75,529-535(2018)

■尿一般検査

尿一般
 尿比重
 尿蛋白定量
 尿糖定量
 尿沈渣

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)

■髄液検査

髄液比重
 パンティエー反応
 トリプトファン反応
 髄液細胞数
 髄液細胞種類
 髄液蛋白定量
 髄液糖定量
 髄液クロール

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)

■穿刺液検査

穿刺液リハルト反応
 穿刺液蛋白定量
 穿刺液沈渣
 結石分析

臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 臨床検査法提要改訂(第32版)(2005)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)
 臨床検査法提要改訂(第35版)(2020)
 向原純雄:Arch Jpn Chir 50,476(1981)

■糞便検査・寄生虫検査

寄生虫卵検査
 虫体鑑別
 糞便中ヒトヘモグロビン定量

山口富雄編:臨床寄生虫学カラーアトラス,南江堂
 山口富雄編:臨床寄生虫学カラーアトラス,南江堂
 臨床検査法提要改訂(第32版)(2005)
 広範囲血液・尿化学検査:日本臨床 増刊号(1999)

■病理・細胞診検査

組織標本作製
 免疫組織染色(酵素抗体法)
 細胞診検査

日本病理学会編:病理技術マニュアル「病理組織標本作製技術」(上・下),医歯薬出版
 Medical Technology 別冊 染色法のすべて
 三浦妙太,他:病理組織細胞診染色法カラー図鑑(改訂版),近代出版
 池田康夫,他:免疫組織化学検査,臨床検査 増刊号 Vol.39, No.11,医学書院(1995)
 田中昇,他:細胞診教本-その基礎と実際,宇宙堂(1975)
 坂本穆彦,他:子宮頸部細胞診ベセスダシステム運用の実際(医学書院)
 南雲サチ子,他:改訂版 実践細胞診テキスト,大阪大学出版会
 日本臨床細胞学会編:細胞診ガイドライン 1~5,金原出版(2015)

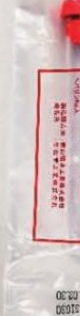
専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 1 滅菌スピッツ 	血清・血漿分離用 生化学検査一般 内分泌検査一般 血清学検査一般 尿一般検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温	容器番号 4 血糖真空採血管 	血糖 HbA1c(NGSP) 採血後軽く転倒混和 容量 2mL 内容 NaF,EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 2 真空採血管分離剤入り 	生化学検査一般 内分泌検査一般 血清学検査一般 容量 5mL 内容 分離剤 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 5 血球算定用真空採血管 	血球算定 血液像 血液型 採血後軽く転倒混和 容量 2mL 内容 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 3 真空採血管 	LE細胞 ケムテスト 血液型不適合 容量 5mL 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年	容器番号 7 EDTA入り真空採血管 	レニン活性 アンギオテンシン カテコールアミン 採血後軽く転倒混和 容量 5mL又は7mL 内容 EDTA-2Na 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年

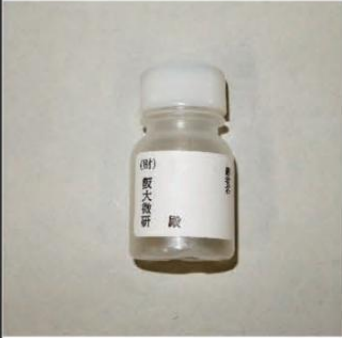
専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 8 血液凝固用採血管 (真空採血管) 	PT・APTT フィブリノゲン ヘパプラスチンテスト 凝固因子 血液凝固検査全般 採血後軽く転倒混和 容量 1.8mL 内容量 0.2mL 3.2%クエン酸ナトリウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 12 FDP用採尿管 	尿中FDP 容量 尿 2mL 内容 アプロチニン 精製ゼラチン デヒドロ酢酸 ナトリウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年
容器番号 9 ヘパリン入り (真空採血管) 	血中鉛 血中ホルフィン リポ蛋白リパーゼ 採血後軽く転倒混和 容量 10mL 内容 ヘパリンNa 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年	容器番号 13 過塩素酸入り 	乳酸 ビルビン酸 採血後直ちに血液1.0mlを正確に入れ転倒混和後遠心分離し上清を汎用スピッツに移し凍結保存 採血量 1.0mL 内容量 1.0mL 1N過塩素酸 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1ヶ月
容器番号 11 血中アンモニア 	血中アンモニア 採血後直ちに血液1.0mlを正確に入れ転倒混和後遠心分離し上清を汎用スピッツに移し凍結保存 採血量 1.0mL 内容量 4mL 除蛋白液 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 6ヶ月	容器番号 14 グルカゴン用 	hANP 採血後直ちに冷却遠心で血漿分離し上清を凍結保存 容量 2mL 内容 アプロチニン EDTA2Na 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後2年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 15 β -TG, PF4用 	β -TG PF4 容量 4.5mL 内容 テオフィリン, アデノシン シンビリンモール, クエン酸Na, クエン酸 貯蔵方法 遮光冷蔵 有効期間 製造後1年	容器番号 19 遮光EDTA管 (真空採血管) 	ビタミンB ₁ (チアミン) ビタミンB ₂ (リボフラビン) 容量 4mL 内容 EDTA-2Na(遮光) 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年6ヶ月
容器番号 17 エンドトキシン(血液用) β -D-グルカン 	エンドトキシン(血液用) β -D-グルカン 容量 2mL 内容 ヘパリンナトリウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 20 全血凍結検体用 (真空採血管) 	セロトニン シクロスポリン 容量 2mL 内容 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 18 HDV/RNA専用容器 (真空採血管分離剤入り) 	HDV/RNA 採血後遠心分離し血清分離の 確認後、容器ごと凍結保存 採血量 5mL 内容 分離剤 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1年	容器番号 21 結核菌INF- γ 測定 (QFT-Plus: クオンティフェロンプラス) 	結核菌INF- γ 測定 (QFT-Plusクオンティフェロンプラス) 容量 1mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 4~25℃(冷蔵推奨) 有効期間 各容器に記載

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 33 糞便中ヒトヘモグロビン 用採便容器 	糞便中ヒトヘモグロビン (ラテックス法) 容量 内容 保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 45 スワブキット3号 	細菌学的検査 真菌検査 容量 内容 アミス®寒天 貯蔵方法 室温 有効期間 1年
容器番号 41 滅菌スピッツ 	細菌学的検査 抗酸菌検査 真菌検査 尿一般検査 髄液, 穿刺液, 胃液 十二指腸液検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間	容器番号 46 滅菌喀痰容器 	細菌学的検査 真菌検査 抗酸菌検査 容量 10mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 1年 (外箱に記載)
容器番号 42 採便容器 	便細菌培養同定 便中ロタウイルス抗原 虫卵検査 容量 拇指頭大 内容 貯蔵方法 室温 有効期間	容器番号 47 好気性Fボトル 	好気性菌培養同定 真菌培養同定 容量 3~10mL 内容 培地 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期間内 (ボトルに記載) 各医療機関でご用意ください

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 48 嫌気性Fボトル 	嫌気性菌培養同定 容量 3～10mL 内容 培地 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期間内 (ボトルに記載) 各医療機関でご用意ください	容器番号 53 クラミジア・トラコマチス 核酸同定(尿検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (リアルタイムPCR法) 容量 内容 専用メディアウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 49 ANAポートピケン 	嫌気性菌培養同定 容量 3mL 内容 培地 貯蔵方法 冷蔵 有効期間	容器番号 54 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (泌尿器・子宮頸管分泌物検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (リアルタイムPCR法) 泌尿器・子宮頸管分泌物検体用 容量 内容 専用メディアウム 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年
容器番号 52 ヘリコポータ 	ヘリコバクター・ピロリ 容量 10mL 内容 培地 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 4ヶ月	容器番号 55 新型コロナウイルス (RNA同定) (鼻咽頭ぬぐい用) 	新型コロナウイルス (RNA同定) 鼻咽頭ぬぐい用 容量 15mL 内容 鼻咽頭より検体を採取後綿棒 を容器に入る長さに切り、生理 食塩水またはPBSを2mL前後 添加してください 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後5年

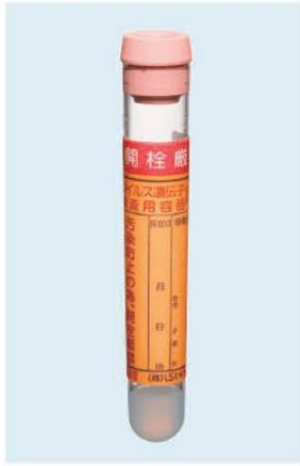
専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 56 新型コロナウイルス (RNA同定) (唾液) 	新型コロナウイルス (RNA同定) 唾液採取用 容量 50mL 内容 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後3年	容器番号 76 プレサープサイト液 	細胞診検査 容量 20mL 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期限内
容器番号 71 細胞診自己採取容器 	婦人科細胞診検査 (子宮ガン検査用) 容量 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 1年	容器番号 77 病理組織検査容器 	病理組織検査 容量 8mL 内容 10%中性ホルマリン 貯蔵方法 室温 有効期間 1年
容器番号 73 喀痰細胞診容器 (蓄痰用) 	細胞診検査 (肺ガン検査用) 容量 30mL 内容 細胞保存液 貯蔵方法 室温 有効期間 1年	容器番号 78 細胞性免疫検査ヘパリン入り (真空採血管) 	細胞性免疫検査血液 容量 5mL 10mL 内容 ヘパリン 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後2年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 80 ウイルス遺伝子検査用 (血漿)(8ml採血用) 	HIV-1定量/リアルタイムPCR法 採血後遠心分離し血漿分離の 確認後、容器ごと凍結保存 容量 8mL 内容 分離剤 EDTA-2K 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年	容器番号 83 細胞性免疫検査 	組織・肺洗浄液など 血液・骨髄液以外の材料用 ※万一濁りがあつたり液色が真 赤になったものは、使用しない で下さい。材料は無菌的に移 し浮遊させて下さい。(※容器 は到着後、凍結保存して下さい。 (ドライアイス不可)) 容量 内容 10%FBS加RPM1640 貯蔵方法 到着後凍結(ドライアイス 不可) 有効期間 製造後1年
容器番号 81 血液型検査専用管 (CPD入り真空採血管) 	Rh-Hr式血液型 (5因子) 容量 5mL 内容 ケン酸ソーダ、ケン酸 リン酸2水素Na、ブドウ糖 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年半	容器番号 84 細胞性免疫検査骨髄用 	骨髄液 使用時は37℃で解凍して下さい。 容量 2mL 内容 培養液 貯蔵方法 到着後凍結(ドライアイス 不可) 有効期間 製造後1年
容器番号 82 ウイルス遺伝子検査用 (血清)(5ml採血用) 	HBV-DNA定量/リアルタイムPCR法 容量 5mL 内容 分離剤 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期限内	容器番号 85 エンドトキシン (透析液用) 	透析液 容量 4mL 内容 安定化剤入り 貯蔵方法 冷蔵 有効期間 製造後1年

専用容器一覧・取り扱い方法

容器形態・名称	検査項目・その他	容器形態・名称	検査項目・その他
容器番号 86 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (泌尿器・子宮頸管分泌物 検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (TMA法) 容量 2.9mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温	容器番号 89 ウイルス遺伝子検査用 (血清) 	HCV-RNA定量 容量 8mL 内容 凝固促進剤 貯蔵方法 室温 有効期間 有効期限内
容器番号 87 クラミジア・トラコマチス 核酸同定 (うがい液・尿検体用) 	クラミジア・トラコマチス核酸同定 (TMA法) 容量 2mL 内容 専用メディウム 貯蔵方法 室温		
容器番号 88 HIV専用 	HIV抗原・抗体 HIV-1抗体/WB法 HIV-2抗体/WB法 他 容量 5mL 内容 血清分離剤 凝固促進用シリカ微粒子 貯蔵方法 室温 有効期間 製造後1年		